
指先が触れた瞬間から

秋月 弥生

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

指先が触れた瞬間から

【Nコード】

N3079Q

【作者名】

秋月 弥生

【あらすじ】

純粋な男性の思いを綴った詩

何故だろう・・・夢に落ちる前には君のこと考えてる

あの時・・・指先が触れたのは 何を意味してるのだろう

そんなに優しい笑顔みせられると 動けなくなる

君に話したい事 沢山ありすぎて

話題の詰まった箱を持ったまま 僕は立ち止まっている

何時かゆつくり話したい

君が会ってくれるのなら 真夜中でも歓迎だよ

想いが同じでありますようにと願う

明日も会えるといいな

今度・・・指先が触れた瞬間こそがチャンス！

思い切って思いを告げてみよう

（後書き）

タイトルからしたら大した内容（詩）ではありませんが、純粋な男性の思いが伝われば幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3079q/>

指先が触れた瞬間から

2011年10月8日15時42分発行